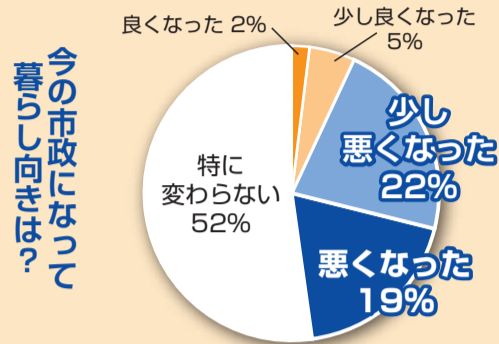
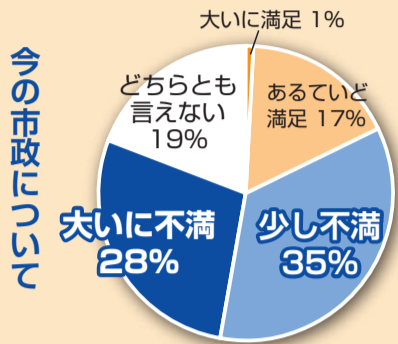


住民の願いを要望書にまとめ懇談

介護保険料・国民健康保険料・上下水道料金の引き下げなどの要望が
—アンケートへのご協力ありがとうございました—

日本共産党
議員団



日本共産党市会議員団は、来年度予算要望作成にあたり市民アンケートに取り組みました。アンケートには約800通の回答が寄せられ、その結果は、今の暮らし向きに対し「全体の4割以上の方が悪くなった」との回答でした。また市政については6割を超える人が「不満」としています。(グラフ参照)

日本共産党議員団はみなさんと力を合わせ、要望実現めざし奮闘します。

市へ 市民アンケート・団体との懇談をもとに来年度予算要望書を提出



日本共産党市会議員団は、「市民アンケート」や、団体のみなさんとの懇談などでいただいたご要望等を大きく5つの柱、85項目の要望書にまとめ、2016年度の施策展開に活かすよう申し入れました。

- ① 暮らしを守り、健康・福祉・社会保障を最優先すること
- ② 子どもたちの教育を保障するため、教育条件を整備すること、子育て支援を充実すること
- ③ 災害に強い街づくりをすすめること
- ④ 安心・安全・便利で歴史と文化の息づく街づくりをすすめること
- ⑤ 地方自治を守り、市民本位の公正・民主的な市政をすすめること。憲法改悪に反対し、平和の運動をすすめること。

府へ

歩道改修・道路拡幅・河川清掃に向け 富田林土木事務所と懇談 —外環・西古室信号の右折レーンが着工予定—

今年も12月17日、富田林土木事務所と議員団との懇談を持ちました。

府道や河川などの大阪府に関わる地域の皆さんから寄せられたご要望を、担当課と懇談し、改善を求めてきました。

今回も歩道のデコボコの改修や道路拡幅や歩道整備、渋滞する道路の解消のためのレーン確保など、また河川の清掃や、八尾富田林線用地の維持管理に万全を期すことや、先行買収した用地の活用など19項目の要望をしました。

今回はその中で、外環状線・菅田5丁目西古



室信号の右折レーンがH28年の夏に完成するよう、近く工事着工されるとの回答がありました。また河川は点検パトロールを実施し清掃を進めているとの事でした。財政状況や優先順位

などで「当面は困難」という回答が多かったのですが、引き続き安心・安全のまちづくりのため、粘り強く取り組んでいきます。



近鉄へ

駅の無人化撤回、転落防止柵の設置、バス路線の充実などを申し入れ

日本共産党市会議員団は、毎年、「近鉄」に対し、市民の要望を届け、その実現に向け懇談を続けています。公共交通機関の使命を前提に、住民の願いを正面にすえながら何よりも安全対策の強化を求めてきています。具体的には、駒ヶ谷駅の無人化撤回やホームでの転落防止柵の設置、踏切の安全対策、料金の引き下

げなどを中心に懇談を重ねています。またバスに対しても、路線の充実や低床バスの導入など求めてきました。引き続き、要望実現に取り組んでいきます。

なお、**2月18日(木)に近鉄と懇談を予定しています。**懇談の結果についてはまた、お知らせします。

これまでの懇談で
改善されたもの

- 駅のエレベーター設置
- トイレトペーパー設置
- 車両の連結部分からの転落防止対策
- 低床バスの導入 など